

# 農業農村工学会誌 第92巻第6号

## 目次

ページ	
1	<b>展望</b> 中山間地域の未来を創造する 京都大学大学院地球環境学堂／農学研究科，愛媛大学大学院農学研究科 <b>武山絵美</b>
3~24	<b>小特集</b> 中山間地域の持続的成長に向けた課題と展望
3	中山間地域での地域づくり手法とその人材育成 前 山形県農林水産部農村計画課 <b>草 大輔</b> ・阿部志美 農村づくりプロデューサー <b>高橋信博</b>
7	稲倉の棚田における各種保全活動の意義と耕地条件改善の必要性 信州大学農学部 <b>内川義行</b> 長野県坂城町 <b>老野比奈美</b>
11	豪雪中山間地における錦鯉養殖の持続的発展の特徴 新潟大学大学院自然科学研究科 <b>五十嵐樹里</b> 新潟大学自然科学系 <b>坂田寧代</b>
17	農業用水路の点検・機能診断の実態解明と持続可能性の検討 岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域 <b>九鬼康彰</b> 三井共同建設コンサルタント(株) <b>正木弘之</b>
21	焼畑用地選定に関する技能・知識の継承における視線計測技術の利用可能性 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 <b>河本裕子</b>
25	小特集<参考資料>：今回の小特集テーマに関連する既刊の小特集一覧
27	<b>報文</b> 生産コスト低減に向けた地域ぐるみの協力を計画する試み 関東農政局農村振興部 <b>坪田俊郎</b>
32~45	<b>技術レポート</b>
32	北海道支部：永年草地の低コスト排水対策に関する基礎調査 北海道立総合研究機構農業研究本部酪農試験場 <b>大塚省吾</b> 北海道農政部農村振興局農地整備課 <b>今井洋邦</b> 北海道根室振興局産業振興部農地整備課 <b>森井大輔</b>
34	東北支部：腹付け盛土によるフィルダム耐震化の仮設工事施工事例 前 東北農政局旭川農業水利事業所 <b>山岸雄一</b> ・小林洋平
36	関東支部：反転均平工法による圃場整備 群馬県東部農業事務所館林農村整備センター <b>田村篤史</b>
38	関東支部：オクシズ地区における小規模茶園整備推進の取組み 静岡県中部農林事務所 <b>滝沢崇将</b>
40	京都支部：樹園地利用と管理ニーズに沿ったため池整備 和歌山県日高振興局農林水産振興部農地課 <b>吉田 聖</b>
42	中国四国支部：見島湾締切堤防（排水樋門）の大規模地震に対する耐震化対策 中国四国農政局岡山南土地改良建設事業所 <b>松宮直樹</b> ・吉川 敦 前 中国四国農政局岡山南土地改良建設事業所 <b>一ノ瀬浩文</b> ・田中晶子
44	九州沖縄支部：焼米ため池を活用した流域治水対策 佐賀県杵藤農林事務所 <b>松本裕樹</b>

47~61 コミュニティ・サロン

48 Cover History 世界農業遺産の棚田を潤す「落立堰堤」

—表紙写真由来— —宮崎県高千穂町—

宮崎県西臼杵支庁農政水産課 田口 保

52 通信教育 技術者継続教育機構 第225回通信教育問題

56 支部講演会報告 東北支部（第64回）

63 インフォメーション・コーナー

お知らせ○鳥根大学学術研究院環境システム科学系（水・物質循環環境学）助教の公募について……………62

【表紙写真講評】世界農業遺産の棚田を潤す「落立堰堤」（田口 保）

落立（おちたて）堰堤は、ひろく農業文化を対象とした世界農業遺産に認定された「高千穂郷・椎葉山地域」の宮崎県高千穂町にある。そして「つなぐ棚田遺産」にも認定されている地域の棚田を潤している。

棚田は岩戸川の右岸にあり、阿蘇の火山活動により噴出した火砕流が長い年月をかけて侵食を受けた深いV字渓谷の上にある。

棚田は山間地においても稲作を行うために開発された技術。それを支えるのが山腹用水路でこれは2号の写真のところでもふれた。

落立堰堤は、開田により不足する用水を補給するために土呂久川（とろくがわ）につくられており、長大な水路の活用を広げようとした先人の工夫が推察できる。

堰堤の美しい水の流れはその思いを引き継ぐ思いを表しているように見える。

（講評 東京造形大学名誉教授 柳本尚規）

---

**Feature Section : Tackling Challenges and Expanding Horizons for Sustainable Growth in Hilly and Mountainous Areas**

Community Capacity Development Method in Mountainous Area and Human Resource Development for These Method

*KUSA Daisuke, ABE Shimi and TAKAHASHI Nobuhiro*.....3

The Significance of Various Conservation Activities and the Necessity of Improving Arable Land Conditions in the Terraced Rice Paddies of Inagura, Ueda City

*UCHIKAWA Yoshiyuki and OINO Hinami*.....7

Characteristics of the Sustainable Development of Nishikigoi Farming in Mountainous Areas with Heavy Snowfall

*IKARASHI Juri and SAKATA Yasuyo*.....11

Clarification of the Actual Situation and Sustainability of Inspection and Functional Diagnosis of Irrigation Canals

*KUKI Yasuaki and MASAKI Hiroyuki*.....17

Availability of Eye-Tracking System for Succession of Knowledge Related to Selection of Land for Slash-and-Burn Agriculture

*KOHMOTO Yuko*.....21

**Paper**

Attempt to Plan Community-Wide Cooperation to Reduce Production Costs

*TSUBOTA Toshiro*.....27

**Technical Reports**

Basic Surveys on Low-Cost Drainage Techniques in Permanent Grasslands

*OTSUKA Shougo, IMAI Hirokuni and MORII Daisuke*.....32

Example of Temporary Construction for Seismic Reinforcement Work on Existing Earth Dam Using Counter-Weight Fill

*YAMAGISHI Yuichi and KOBAYASHI Yohei*.....34

Land Improvement by Soil Inversion Land-Leveling Method

*TAMURA Atsushi*.....36

Efforts to Promote Small-Scale Tea Farm Infrastructure Development in the Okushizu Area

*TAKIZAWA Takamasa*.....38

Reservoir Development Aligned with Orchard Utilization and Management Needs

*YOSHIDA Takashi*.....40

Seismic Countermeasure of the Kojima Bay Drainage Gate at the Time of a Large-Scale Earthquake

*MATSUMIYA Naoki, YOSHIKAWA Atsushi, ICHINOSE Hirofumi and TANAKA Akiko*.....42

River Basin Disaster Resilience and Sustainability by All Using the Yakigome Irrigation Pond

*MATSUMOTO Hiroki*.....44

---